



# 9月 定例会

## 一般会計 1億8,636万1,000円を補正 「財産の取得について」などを可決

九月市議会定例会は、九月六日から九月二十七日までの二十二日間を会期として開かれました。

この議会では、「財産の取得について」などの市長提出議案十九件を審査し、十七件を原案可決、二件に同意しました。

また、「ドクターヘリを全国配備するための新法制定を求める意見書」などの議員提出議案二件を原案可決しました。さらに、市民の方から出された請願一件を審査しました。

### 九月定例会の概要

初日（九月六日）の本会議では、市長から「合併後、初めて迎えた夏に、市内各地でお祭りを中心とした賑わいが創出され、地域文化の交流と市民の融和が一段と進みつつあることを実感している。また、江南町との合併については、七月に埼玉県知事に合併申請を行い、来年二月十三日の合併が正式に決定となる運びである。

今回の補正予算案は、基本的には緊急に対応を要する経費及び国・県補助金の内定に伴う事業費等を補正するものである。一般会計の主なものは、総務費では、テクノグリインセンター建設用地の有効活用を推進するための調査費、納税者の利便性を高めるコン

ビ二収納を開始するために必要な経費等、農林水産業費では、土地改良事業に係る工事費等を計上するものである。また、特別会計では、国民健康保険特別会計をはじめとする三つの会計において、それぞれの事業目的に沿った所要額の補正となっている。一般会計としては、財産の取得について等を提案している。旨が述べられました。

十一日の本会議では、条例案や補正予算案等に対して質疑が行われました。そして、各議案及び請願が、所管の常任委員会に付託されました。十二日には、総務文教常任委員会及び福祉環境常任委員会において、また、十三日には、市民産業常任委員会及び

都市建設常任委員会において、付託された議案等について審査が行われました。

十九日、二十日、二十一日、二十二日の四日間は、三十一人の議員による市政に関する一般質問を行いました。

最終日（二十七日）の本会議では、各常任委員長から案件審査の経過及び結果が報告され、質疑、討論を行い、市長提出議案を、すべて原案どおり可決し、九月定例会は閉会しました。

### 監査委員の選任に同意

九月二十七日、議会選出の監査委員に松本亘議員を選任したい旨の議案が市長から提出され、同意しました。

### 常任委員会正副委員長を互選

九月二十七日、総務文教常任委員会において、橋本幸次議員を委員長に、小林甚一議員を副委員長に互選しました。福祉環境常任委員会では、牛込志津江議員を委員長に、飯塚和子議員を副委員長に互選しました。都市建設常任委員会では、堀重明議員を副委員長に互選しました。

### 七月臨時会

七月二十四日、臨時会が開催され、江南町との合併に関連する議案として、「熊谷市及び大里郡江南町の廃置分合について」などの市長提出議案四件を審査し、すべて原案どおり可決しました。また、「地方財政の健全化維持に関する意見書」など議員提出議案二件を原案どおり可決しました。

そして、加賀崎議長の辞職に伴い議長選挙を行い、坂田友一議員が議長に当選しました。また、齊藤副議長の辞職に伴い副議長選挙を行い、長島俊平議員が副議長に当選しました。



副議長  
長島俊平議員



議長  
坂田友一議員